

《11/6(日) みよし運動公園》 10:45～13:30

ミヨシ電子グループスペシャル広島県高校駅伝実況中継

都大路へ、秋の三次を高校生が疾走！

全国高校駅伝（12月25日・京都市）の予選となる広島県高校駅伝(11月6日)が、みよし運動公園で行われ、RCCラジオでは実況・石橋真アナウンサー、解説・圓井彰彦さん（マツダ陸上競技部コーチ）で、大会の様を生放送でお送りしました。

ことしは、コースをすべて使ってレースを行い、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として中止していたたすきリレーも3年ぶりに復活。男子は31校がたすきをつなぎ、都大路2連覇中の世羅が2時間7分27秒で、19年連続の優勝を果たしました。一方、女子も世羅が丸でたすきを繋ぎ、14連覇を達成。

番組では、一柳アナウンサー、伊東アナウンサー、坂上アナウンサー、小宅アナウンサーが各中継所などからレポートを入れ、スタジオからは田口アナウンサーが順位などをおさらいしながら男子のレースの様をお伝えするとともに、女子のレースのスタート・フィニッシュの様もお伝えしました。



■男子は31チームがみよし運動公園をスタート

結果は男女とも、昨年の全国高校駅伝を制した世羅が優勝し、全国大会の切符を手に入れました。

男子(7区間 42.195キロ) 優勝・世羅2時間7分27秒、2位・西条農、3位・国際学院

女子(5区間 21.0975キロ)優勝・世羅1時間11分16秒、2位・銀河学院、3位・比治山女子